

(第2号様式)

名商工第2839号
令和6年2月26日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立名護商工高等学校
校長 大城 正
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月14日	場所	応接室	出席状況	4名中2名出席
第2回	日時	令和5年12月15日	場所	応接室	出席状況	4名中4名出席
第3回	日時	令和6年2月22日	場所	応接室	出席状況	4名中3名出席

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校安全、環境整備についての助言
- ②部活動の精選(複数顧問制)についての助言
- ③PTA評議員による活動の助言
- ④学校関係者評価についての助言
- ⑤学校評議員推薦についての助言

3 学校評議員の意見

- ①防犯カメラの設置については、生徒に周知し、設置して欲しい。
- ②働き方改革推進による部活動の精選に務めて欲しい。
- ③PTA評議員や地域との連携を図って欲しい。
- ④昨年度と比較し、保護者、生徒、職員の回答数が増えている。今後も職員を中心に周知して欲しい。
- ⑤次年度学校評議員の推薦〆切を3月1日までにしたい。

4 学校運営に反映した事項

- ①防犯カメラにより盗難の被害が減った。また、生徒同士のトラブル(懲戒関係)も確認することができ、早めの問題解決につながっている。
- ②次年度の部活動精選に向けて、部活動担当者と調整中である。
- ③商工祭アピールにおいて、FM名護(メディア)やポスターを商店街に掲示することにより、多くの来場者があり大盛況に終えることができた。
- ④入学式にスクリレの登録を保護者に行うことにより、学校関係者評価の回答数の増加につながった。
- ⑤期限を延長し、学校評議委員の推薦を進めていく。

5 課題その他

学校関係者評価に基づいた課題を解決するために、学校評議員の意見を反映させ、校内研修や各学科・各
部で研究し、教育活動の充実を図りたい。